

『看護研究 2 回目研修』 研修会実施報告

日時 : 令和 5 年 5 月 27 日 (土) 8:30~17:15

対象者 : ラダーⅡを目指す者 卒後 4 年目

参加者数 : 14 名 (卒後 4 年目 7 名、部署研究 7 名)

目標 : 看護研究の取り組み方法と実際を知り看護の創造性を養うことができる。

<講師の紹介>

畿央大学

健康科学部 理学療法学科

教授 福森 貢 先生



<内容>



看護研究 2 回目の研修では、統計学の基礎知識や仮説検定による統計処理方法について講義をして頂きました。福森先生が独自に作成された統計処理ソフトを用いて仮説検定の意味や活用方法についてご講義頂き、実際に演習問題を用いて様々な検定方法を体験することでさらに学びを深めることができました。

研修の後半は、研究グループに分かれ、アンケート作成における注意点や統計処理方法について

アドバイスを頂きました。検定方法や分析方法を具体的にイメージすることができ、自分たちの看護研究に適した分析方法を検討することができました。

今回の研修を活かして、今後必要なデータを収集し、正しく統計学的な分析を行い看護研究を進めていきたいと思えます。